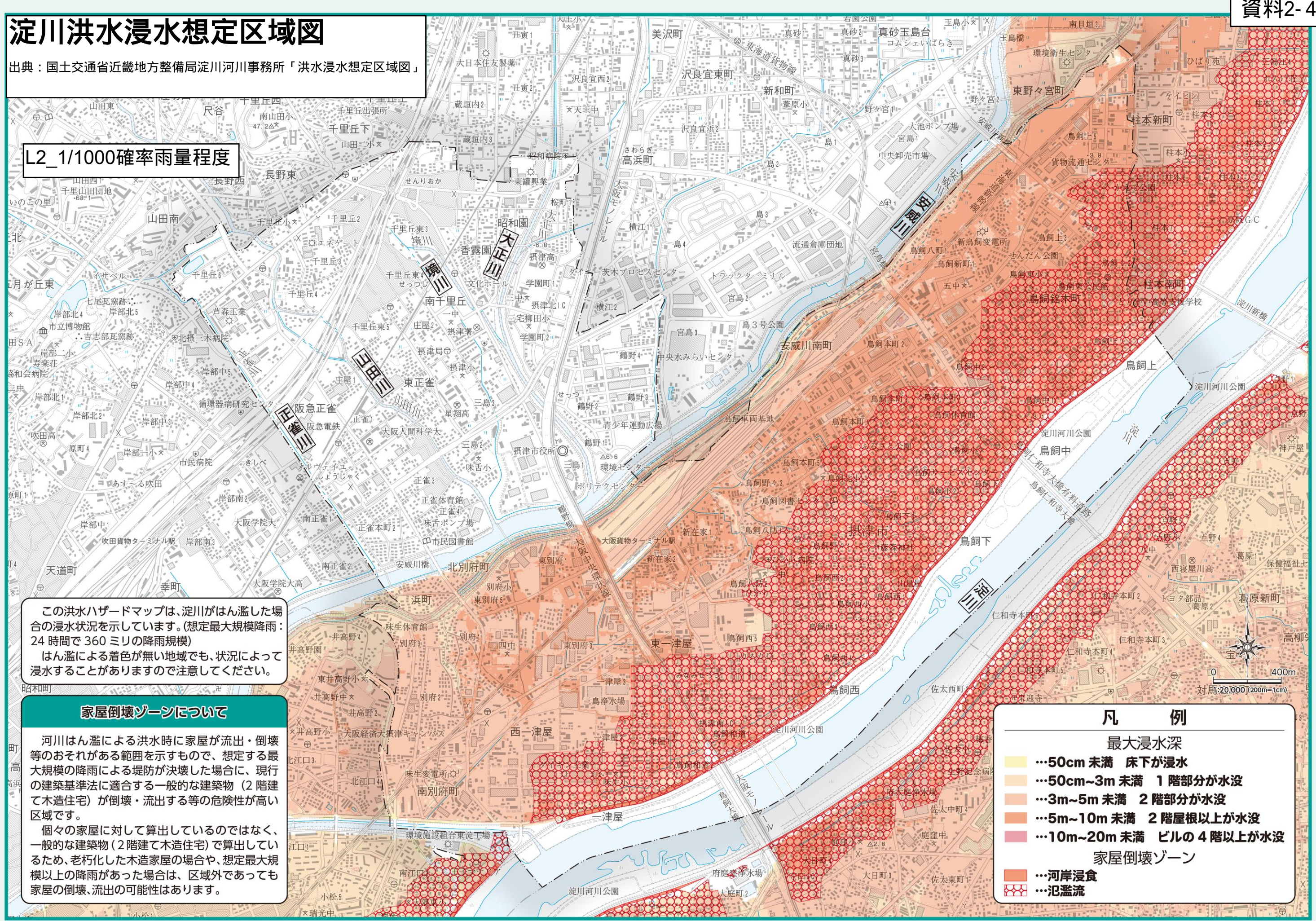


淀川洪水浸水想定区域図

出典：国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所「洪水浸水想定区域図」

L2_1/1000確率雨量程度



この洪水ハザードマップは、淀川がはん濫した場合の浸水状況を示しています。(想定最大規模降雨：24時間で360ミリの降雨規模)
 はん濫による着色が無い地域でも、状況によって浸水することがありますので注意してください。

家屋倒壊ゾーンについて

河川はん濫による洪水時に家屋が流出・倒壊等のおそれがある範囲を示すもので、想定する最大規模の降雨による堤防が決壊した場合に、現行の建築基準法に適合する一般的な建築物（2階建て木造住宅）が倒壊・流出する等の危険性が高い区域です。

個々の家屋に対して算出しているのではなく、一般的な建築物（2階建て木造住宅）で算出しているため、老朽化した木造家屋の場合、想定最大規模以上の降雨があった場合は、区域外であっても家屋の倒壊、流出の可能性はあります。

凡例

最大浸水深

- …50cm未滿 床下が浸水
- …50cm~3m未滿 1階部分が水没
- …3m~5m未滿 2階部分が水没
- …5m~10m未滿 2階屋根以上が水没
- …10m~20m未滿 ビルの4階以上が水没

家屋倒壊ゾーン

- …河岸浸食
- …氾濫流



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。(承認番号 令元情使_第415-GISMAP43757号)